

POLYMERIC MDI SERIES

01

製品の特徴

硬質フォーム、半硬質フォーム、CASE(Coating, Adhesive, Sealant, Elastomer)分野など、幅広い用途に使用されているMDIで、粘度によってグレード分けされているため、用途に応じた選択が可能です。

その中で代表的な製品の特徴は次のとおりです。

1. COSMONATE M-80, M-100

低粘度・低官能基のポリメリックMDIで、流動性やモールド成形性、PPGとの相容性に優れ、反応性の穏やかな製品です。

COSMONATE M-200

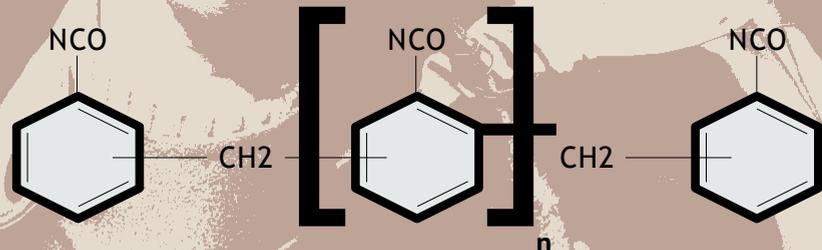
ポリメリックMDI製品の中で最も汎用性が高く、硬質フォームや半硬質フォームなど幅広い用途に使用できます。

3. COSMONATE SR-500

高分子量成分が多く、高粘度・高官能基のポリメリックMDIで、強度と難燃性に優れ、硬質PIRフォームの成形に適した特性を持っています。

02

化学構造



03

特徴

PRODUCT	M-80	M-100	M-100S	M-200	SR-180C	SR-500
Appearance	Dark Brown Liquid					
NCO Content(Wt%)	30.0~32.0	30.0~32.0	30.0~32.0	30.0~32.0	30.0~32.0	30.0~32.0
Viscosity(cps/25°C)	45~115	100~180	150~220	150~220	150~220	400~550
SP.GR(25°C)	1.23~1.25	1.23~1.25	1.23~1.25	1.23~1.25	1.23~1.25	1.23~1.25
Acid(Wt%)	Max. 0.1					
H.C(Wt%)	Max. 0.3					

図1. 粘度の経時変化

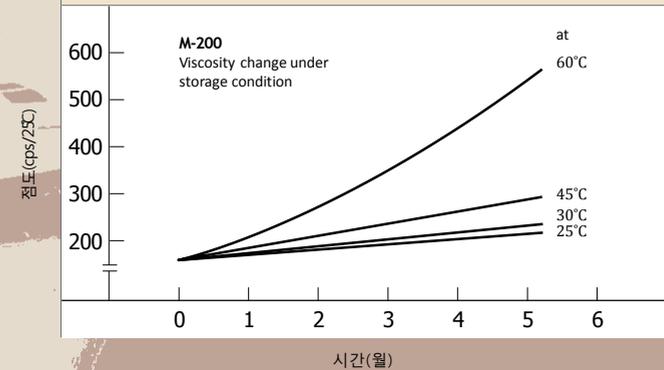
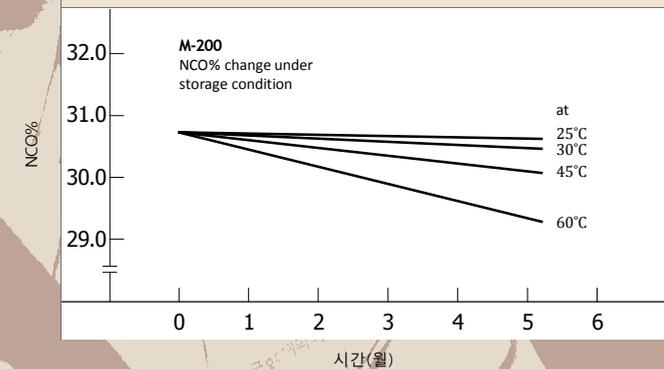


図2. NCO%の経時変化



04

応用分野

冷蔵庫の断熱材、冷凍コンテナの断熱材、建築パネルの断熱材、LNG保冷材、二重保温管、ボードフォーム、合成木材、スプレー断熱材、自動車計器盤、自動車天井材、接着剤など



05

保存及び取り扱い

本製品は水分と反応して不溶性尿素(Urea)を生成するため保存・使用中は水分との接触を避け、15～35℃の温度範囲で保管してください。容器の中は窒素のような不活性ガスで密閉しなければなりません。図1・2は各温度範囲での保存期間によるNCO含量および粘度の変化を示したもので、特に保存に注意しなければなりません。

06

安全及び健康

皮膚に接触したり蒸気を吸い込んだりすると炎症や呼吸器障害を引き起こすおそれがありますので、取扱の際は保護メガネやマスク、ゴム手袋などの保護具を必ず着用してください。万一皮膚に接触したり蒸気を吸い込んだりしたときは、次のような応急措置をとってください。

- 1) 皮膚に接触した場合：石鹼できれいに洗えば問題ありませんが、接触範囲が広い場合は汚れた服を脱いでシャワーを浴び、石鹼できれいに洗ってから医師にご相談ください。
 - 2) 目に入った場合：目に入ったのがいくら少量でもきれいな水で15分以上洗い、できるだけ早く眼科医師にご相談ください。
 - 3) 蒸気を多量に吸い込んだ場合：まずは通気性の良い場所に移し、人工呼吸または酸素呼吸器を使用して応急手当をしなければなりません。
- * 空気中の最高許容濃度：0.02 ppm

07

製品包装

250 kg/drum 15~20 ton/tank lorry